「民生・児童委員活動を振り返って」
～つながる地域づくりのバトン～

１２月期常東地区の自主研修は、前地区会長の遠間道也氏が「民生・児童委員活動を振り返って」をテーマに話されました。

遠間氏は民生・児童委員になる前までは、会社勤めに邁進されたサラリーマン生活を過ごしてきたそうです。

退職後、民生・児童委員の推薦を受け、就任。任期中を振り返って一番の思い出は、社会福祉協議会の会費集めに各家庭を訪問したことだそうです。毎年訪問を重ねることで、会費を準備して待っていて下さる家庭ができた時は本当に嬉しかったそうです。「活動で大事なことは関わりを深め、広げていくことだ。」と話されました。

遠間道也氏は群馬県、新島学園出身で、教育方針「働くことの喜びや、自然、人への感謝」を肝に銘じ、仕事、民生・児童委員活動に励んだそうです。

永井氏、笠井氏、鈴木昭氏、鈴木周一氏の4名が退任。鈴木昭氏は退任後も地域で会った際は変わらず挨拶してほしい。鈴木周一氏は、認知症予防に柳原千草園で太極拳を始めたと話されました。

自主研修会後、社会福祉協議会「千住ブロック担当」職員より、第2次地域福祉研究委員会、防災まち歩き、地域福祉フォーラム等などご指導いただいたお礼を伝えました。

取材日　：令和４年１２月２０日　　参加者数：２０名

取材メモ：前地区会長の人柄が伝わる温かい話でした。また退任者の方から新しい地域活動をスタートしたという話を伺いました。

（足立社協　永島学、市岡ゆき子、田嶋亮太郎）

問合せ先：地域福祉課　☎６８０７－２４６０　FAX５６８１－３３７４

足立区社会福祉協議会